

南会津

のうりんニュース



第178号(平成27年12月)

今号の写真:会津七ヶ岳

《 目 次 》

- 関東・東北豪雨災害の南会津地域被害概要
- 関東・東北豪雨災害の復旧に向けた取組み
- 今号のトピックス
 - ・【豊かなむらづくり全国表彰事業】芦ノ原地域おこし推進協議会(下郷町)が東北農政局長賞を受賞
 - ・「畑の学校」収穫祭・閉校式開催
 - ・盛大に第7回南会津新そばまつり開催
 - ・水土里を育む普及促進事業「水の郷ウォークin中朝日」開催
 - ・平成27年度南会津地方鳥獣害セミナー開催
 - ・JA会津みなみ農産物品評会開催
 - ・あいづ“まるごと”ネット交流会開催
 - ・第3回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン開催
 - ・教育旅行の先進地視察研修実施
- コラム
 - ・「環境に優しい木質バイオマスの利用」を進める
～第3回テーマ「薪ストーブの選び方」～
- 農林事務所からのお知らせ
 - ・米の全量全袋検査に御協力いただきありがとうございました

平成27年12月18日発行 福島県南会津農林事務所

関東・東北豪雨災害の南会津地域被害概要

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により、南会津地方では、農業被害（被害額：約7千万円、被害面積：約184ha）、農地・農業用施設被害（被害額：約10億3千万円、被害箇所：270箇所）、林道・林地等被害（被害額：約27億円、被害箇所：260箇所）となっており、早期の復旧に向けた取組みを行っております。

関東・東北豪雨災害の復旧に向けた取組み

1 農業被害について

農作物では、土砂等流入、浸水により、水稻、トマト、ソバ等で、約7千万円の被害が発生しました。また、農業用施設でも、ハウス崩壊、機械の故障等の被害が確認されました。

当事務所では、災害への対策・支援として、町村・JAと連携し、速やかな被害の全容把握に努めるとともに、被災した生産農家へ技術的支援を行いました。また、関係機関等とともに、農地内のがれきや土砂の撤去作業に汗を流しました。

県では農作物等生産確保対策事業（種子種苗等購入事業）を実施することとし、南会津町が事業に取り組むこととしています。

(農業振興普及部)



桧沢川氾濫により水田内に土砂流入



水田内のがれき撤去支援

2 農地、農業用施設被害について

農地及び水路・頭首工・農道といった農業用施設が甚大な被害を受けました。水路の土砂撤去、用水路の応急工事が実施されているところもありますが、本格的な復旧工事はこれから実施されます。一定規模以上の被害箇所では「農地・農業用施設災害復旧事業」により国の高率の補助で実施される予定です。そのための災害査定が11月30日から12月11日まで行われました。

一部を除き、来年の作付けに間に合うよう復旧工事を町、県で実施する予定です。

(農村整備部)



竜伏堰地区 頭首工被災

3 林道、林地等被害について

南会津町で林道の路面洗堀や路体の決壊、林地の崩壊による人家、道路、農地等に土砂が流出する等多くの被害が発生しました。

林道の被害については、11月16日から27日まで災害査定が行われ、町が主体となり早期に復旧工事に着手する予定です。

また、林地の被害については、人家、主要道路に直接被害があった10箇所を災害関連緊急治山事業により県が主体となり復旧する計画です。
(森林林業部)



林道矢竹阿多根線
路面流出被害



南会津町八総字番屋地内
林地被害

トピックス

【豊かなむらづくり全国表彰事業】 芦ノ原地域おこし推進協議会(下郷町)が 東北農政局長賞を受賞

農林水産省と(公財)日本農林漁業振興会共催による「豊かなむらづくり全国表彰事業」東北ブロック表彰式が、11月17日(火)、宮城県仙台市で開催され、芦ノ原地域おこし推進協議会が東北農政局長賞を受賞しました。

芦ノ原地区は「住民総意によるむらづくり」に積極的に取り組み、中でも直売所施設「はい



とー」の建設・運営や都市住民等との交流型農業体験を進める「棚田オーナー制度」の創設及び、神社、石仏等歴史的景観の整備(大小18基の説明板設置)並びに、郷土愛の醸成に向けた地域伝統行事の継承や子供たちへの学習機会の創出等、将来的な地区発展につながる活動が高く評価されました。

今回の受賞を契機に、むらづくりの先進地区として、更なる御活躍を期待します。
(農業振興普及部)

「畑の学校」収穫祭・閉校式開催

「ふくしまの農育」推進事業として、今年5月に下郷町

立旭田小学校で開校した「畑の学校」は、11月25日(水)の収穫祭をもって本年度の活動をすべて終え、同日、閉校式が執り行われました。

児童達からは「野菜作りは楽しかった。来年も作りたい。」「野菜のことをもっと知りたいと思った。」等の感想とともに農林事務所長へお礼の言葉をいただきました。

これに先立ち行われた、3年生の児童による収穫祭では、10月に刈り取ったじゅうねんとそばを使って、しんごろうとそばだんご汁を作りました。しんごろう作りは



地元農家レストラン「蕎屋」の方を講師に、保護者や下郷町土地改良区の協力もあり、一同大満足で実施しました。

「畑の学校」の今年度の活動は終了しましたが、旭田小学校では、平成29年度まで実施する予定となっています。次年度以降は、更に子どもたちが興味・関心を持つような活動を実施し、児童たちの中から、将来の地域農業の担い手が現れることを期待したいと思います。

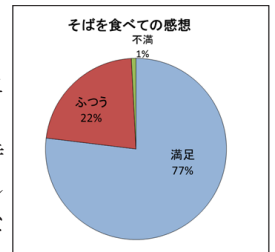
(農村整備部)

盛大に第7回南会津新そばまつり開催

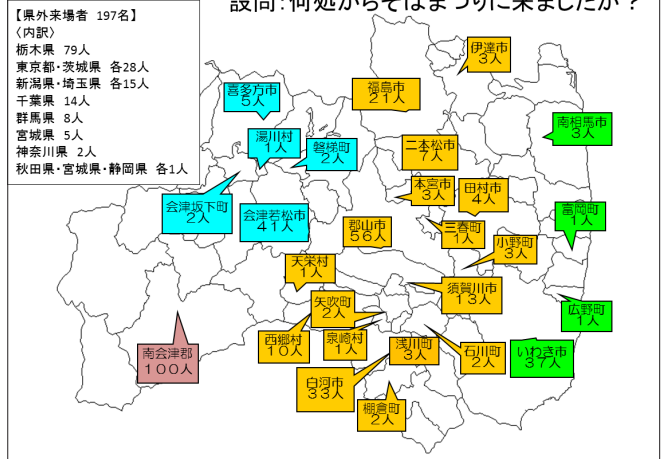
10月11日(土)、12日(日)に南会津新そばまつり実行委員会主催の「第7回南会津新そばまつり」が南会津町の御蔵入交流館で盛大に開催され、南会津町や下郷町のほかに、小野町からも出店した6店が、それぞれのこだわりの技によるおいしいそばを提供しました。

開始当初はあいにくの雨でしたが、天気が回復したことや過去に訪れたお客様が知人を連れて訪れる等、2日間で1万2千人余りが来場し、目標としていた1万食を達成することができました。

農林事務所で行ったアンケートの結果からは「ポスターを見てたまたま訪れたが楽しかった。」といった意見のほか、「各店舗の特徴をわかりやすく掲示してほしい。」等、次年度開催の参考となる意見をいただきました。



設問: 何処からそばまつりに来ましたか?



来年度以降も継続して実施するとともに、多くの団体に参加いただき、南会津の元気を県内外に発信する総合的なイベントに育てていきたいと考えています。

(農業振興普及部)

水土里を育む普及促進事業 「水の郷ウォークin中朝日」開催

近年の農村地域における混住化や高齢化の進行により、水源の保全や農業水利施設の適切な管理及び農村環境を保全管理する機能が低下する状況にあります。

そこで、農業農村を取り巻く現状や課題について地元住民が理解を深め、農村地域を活性化することを目的に、「水土里を育む普及促進事業」の一環として10月31日(土)に只見町で「水の郷ウォークin中朝日」を開催しました。

ウォーキングコースは、一部区間バスを使用し、黒谷川から農業用水を取水するための黒谷堰を見学するところからスタートし、岩下水路沿いに歩きながら、沢と水路が交差する水路橋、水路記念碑、ビオトープ等を見学するものでした。

イベント当日は、小雨の降る中、参加者35名が地点毎に地元の方や土地改良区職員の説明を聞きながら約2時間かけて3キロを歩きました。

今回のイベントを通して、農業用水を引くための先人の苦労や地域の歴史、水の大切さ等が改めて理解され、貴重な経験になったことと思います。(農村整備部)



や駆除に頼らなくても被害の低下につなげることができません。

本セミナーで学んだ獣種に合わせた正しい管理や対策を地域一体となって行い、その成果を共有することで活動の輪が広がっていくことを期待します。

(農業振興普及部)

JA会津みなみ農産物品評会開催

JA会津みなみ農産物品評会が11月1日(日)(只見地区)及び11月3日(火祝)(田島地区、下郷地区)に、平成27年度のJA祭にあわせて開催されました。それぞれの会場には、農業者が丹精を込めて栽培した米や大豆等の穀類、ハクサイやダイコン、ネギ等の野菜類、リンゴ、キウイ等の果樹類等、多くの出品がありました。

(只見：87点、田島：69点、下郷：155点)

その結果、農林事務所賞は、田島地区で星勝さんの白菜が、下郷地区で星アサ子さんの里いもが、只見地区で山内トシ子さんの大豆がそれぞれ受賞されました。



出品されたものはいずれも品質がよく、特に上位入賞された出品物は、それぞれの作物特性が十分に発揮されたものでした。

次年度も、さらに栽培技術に磨きをかけた多くの出品があることを期待します。(農業振興普及部)

平成27年度南会津地方鳥獣害セミナー 「動物の生態から考える地域でできる被害対策」開催

南会津地方の平成26年度有害鳥獣による農作物等の被害金額は712万円であり、年々増加しております。特に南会津地方ではニホンザルによる被害が多く、近年ではニホンジカによる被害も拡大しています。

このことから、平成27年12月9日(水)、下郷町ふれあいセンターにおいて、生産者、地域住民、関係機関を対象にセミナーを開催しました。



福島大学環境放射能研究所の奥田圭特任助教及び、特定非営利活動法人おーでらすの今野万里子代表理事を講師に招き、ニホンジカとニホンザルの生態や対策、並びに、捕獲や駆除の前に地域でできる被害対策について学びました。

被害が見られたら、ほ場周辺の環境を確認し、追い払いや電気柵等の基本対策を正しく実践することで、捕獲

あいづ“まるごと”ネット交流会開催

11月24日(火)、道の駅あいづ湯川・会津坂下において第2回あいづ“まるごと”ネット交流会が開催されました。(参加者60名)

第一部は、(株)文化メディアワークス(本社：茨城県水戸市)で企画制作部主任・アートディレクターを務める田中宏光氏による、「地産地消の商品づくり」と題した講演会、また、第二部は、会津・南会津管内の6次化商品8商品について、事業者による商品説明及び参加者による試食会、アドバイザー等による講評が行われました。

南会津からは、かぼちゃようかん(NPO法人あたと)と、ノンオイル山椒ドレッシング



(有限会社亀屋)が出展され、携行食等新たな食シーンに対応した商品づくりの必要性等について、アドバイザーから建設的な意見が出されました。

今回出展された商品は、事業者による改良が行われた後、来年2月に南会津町内で開催される第3回交流会に出展され、再び評価をいただく予定です。(企画部)

第3回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン開催

県では、県産農林水産物等への風評払拭と消費拡大を目的とし、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを各地で開催しております。

南会津農林事務所では、11月7日(土)、「道の駅しもごう6周年感謝祭」にあわせ、今年度第3回目となるキャンペーンを開催しました。

当日は、「うつくしまライシーホワイト」による県産米の試供品のプレゼント、会津地鶏の試食、県産農林水産物等が当たる抽選会を実施し、県産農林水産物をPRしました。

県では、引き続き県産農林水産物等の消費拡大のための施策を継続してまいります。(企画部)



教育旅行の先進地視察研修実施

当事務所は、管内関係機関等で構成される「南会津着地型観光推進協議会」の一員として、11月5日(木)、6日(金)の1泊2日の日程で、教育旅行受入の先進事例について理解を深める視察研修を実施しました。

研修には、管内町村から37名が参加し、1日目は、新潟県上越市及び十日町市で教育旅行受入業務を担当する「越後田舎体験推進協議会」事務局及び同市内の受入農家等から、今年で17年目を迎える同協議会の活動内容や体験メニュー、食事提供時の留意事項等について説明を受けるとともに、参加者間で意見交換を行いました。また、2日目は、7班に分かれて市内の受入農家を訪問しました。

参加者からは、「集落の結束・団結が感じられた。」「体験プログラムの幅の広さに驚いた。」等の感想があり、有益な視察研修となりました。

(企画部)



コラム

「環境に優しい 木質バイオマスの利用」を進める ～第3回テーマ「薪ストーブの選び方」～

国内で販売されている薪ストーブは数千円のものから海外製の数十万円のものまで非常に幅があり用途もそれぞれです。

ここでは、一般の住宅に設置し長く愛用できるものを紹介したいと思います。ポイントは①素材は鋳鉄で重いもの、②二次(三次)燃焼機能、③暖房能力・面積(部屋面積の1.5倍以上の余裕)、④薪(広葉樹、長さ)、⑤使い方(暖房、湯沸かし、調理等)です。

また、煙突のポイントは①理想は直抜き、②縦5横1のルール(横に1m伸ばすときは縦に5m伸ばす)、③二重管とシングル管の組合せ(燃え易い部分や壁を通過するときは二重管、室内に熱を供給するところはシングル管)、④煙突の高さ(屋根形状等によるルール)等です。



(森林林業部)

農林事務所からのお知らせ

米の全量全袋検査に御協力いただき ありがとうございました

今年産米の全量全袋検査は、農業者、JA、各集荷業者、各町等の御協力により、12月10日現在、南会津地方全体で300,983袋(南会津町:161,011袋/下郷町:72,109袋/只見町:67,863袋)実施しました。

検査結果は、全量全袋検査開始後4年連続で全ての米が基準値を下回り、当地域の米が全て安全な米であることが改めて確認されました。検査を終えた米袋には、検査済みラベルが貼られ、消費者の皆様が安心感を持って購入できるようになります。

※全量全袋検査結果は、「ふくしまの恵み安全対策協議会」のホームページで随時公表しております。是非積極的に御活用下さい。

(URL: <https://fukumegu.org/ok/contents/>)

(農業振興普及部)

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



みなさんのご意見・ご感想を
お寄せください。